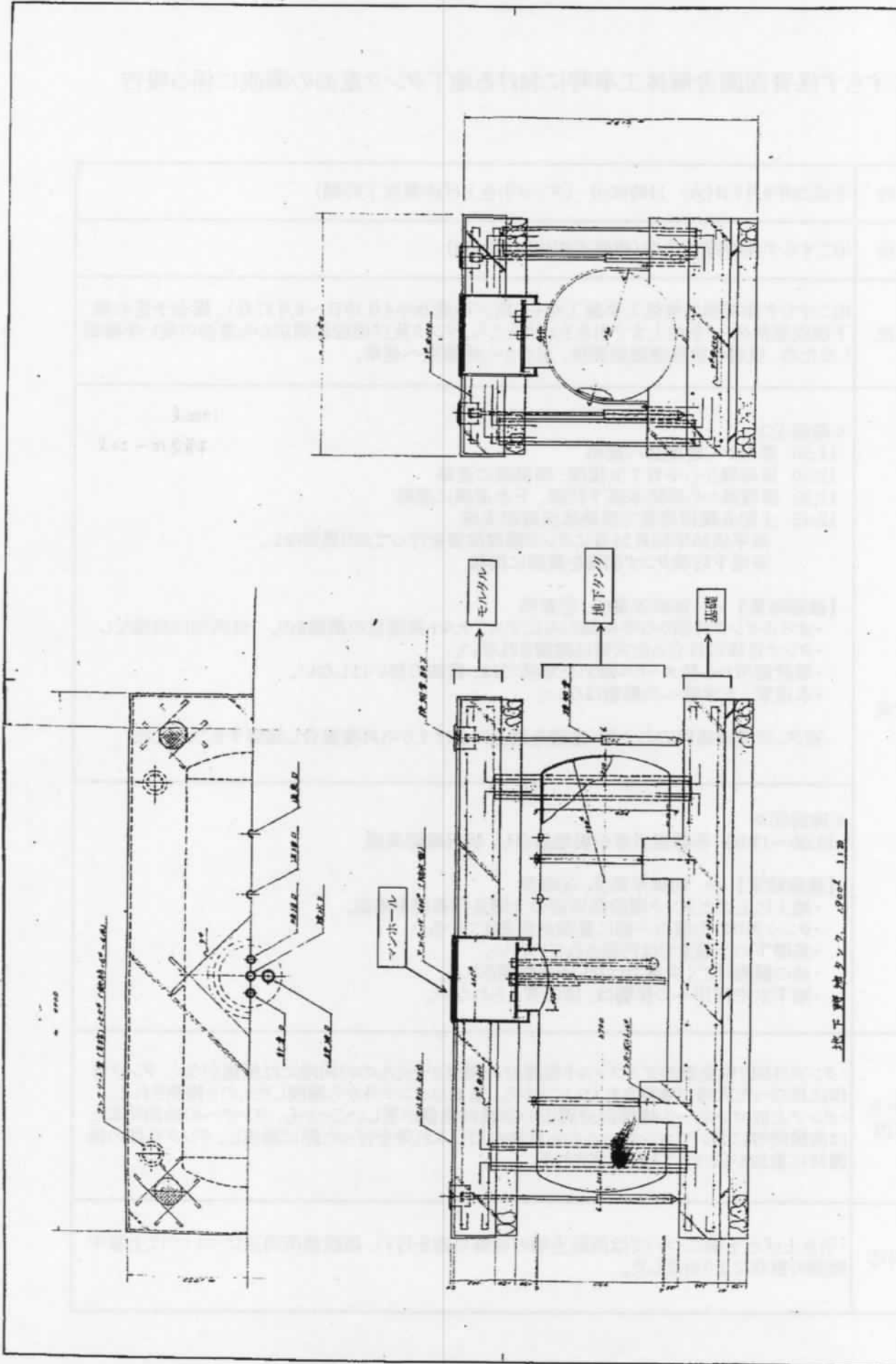


旧こすもす保育園園舎解体工事時における地下タンク重油の漏洩に係る報告

発生日時	平成28年6月7日(火) 11時00分 (タンク引き上げ作業完了時間)
発生場所	旧こすもす保育園敷地内(恵庭市相生町1番地4)
発生状況	旧こすもす保育園の解体工事施工中(工期/平成28年4月19日～6月17日)、撤去予定の地下埋設重油タンクを地上まで引き上げたところ、タンク及び埋設部周辺から重油の臭いを確認したため、現場の状況確認整理後、業者から建築課へ連絡。
確認状況	<p>1900ℓ. F値10-20ℓ.</p> <p>《確認①》 11:50 業者から建築課へ連絡 12:20 建築課から子育て支援課、環境課に連絡 12:30 環境課から消防本部予防課、下水道課に連絡 12:45 上記各課担当で現地状況確認実施 ※平成25年10月24日にタンク漏洩検査を行っており異常なし。 ※地下貯油タンク図面を裏面に掲載</p> <p>【確認結果】→ 別紙写真①、②参照 ・オイルタンク外回りの中央部のみにアスファルト保護材の損傷あり。 ※両端は損傷なし ・タンク自体に目立った穴等は確認されない。 ・埋設箇所から数メートル離れた場所では、重油の臭いはしない。 ・水道管、下水管への影響はない。</p> <p>※タンク埋設部周辺の土壌・基礎を地上に上げてから再度集合し確認することとした。</p>
	<p>《確認②》 16:00～17:00 各課担当が現地集合し、状況確認実施</p> <p>【確認結果】→ 別紙写真③、④参照 ・地上に上げたタンク埋設部周辺の土壌及び基礎を確認。 ・タンク周りの土壌の一部に重油が含まれている。 ・基礎下の土壌までは汚染されていない。 ・油の漏洩はごく少量ではないかと推測される。 ・地下水や河川への影響は、ほぼ考えられない。</p>
想定される発生原因	<p>・タンク外回り中央部のアスファルト保護材の損傷があるものの両端には損傷がなく、タンク自体に目立った穴等が確認されないことから、重油はタンク外から漏洩したものと推測される。 ・タンク上部マンホール接続部分周辺の保護材損傷が著しいことから、タンクへの給油時または清掃時等においてマンホールから重油の出し入れ等を行った際に漏洩し、タンク外部の保護材に重油が伝ったことが想定される。</p>
処置・対応	<p>・引き上げた土壌については汚染土壌の産廃処理を行い、埋設箇所周辺については土壌中和剤の散布により対応した。</p>



地下貯油タンク 1900φ 112

株式会社
 マルク建築事務所
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL 03-3211-1111

高崎市立衛生保健所騒音防止対策工事
 : 地下貯油タンク封鎖工事...
 SCALE 1:3
 CHECKED BY: DATE: DRAWN BY:

JOB No. _____
 DRAWING No. _____
P-11

別紙写真③



別紙写真④



別紙写真①



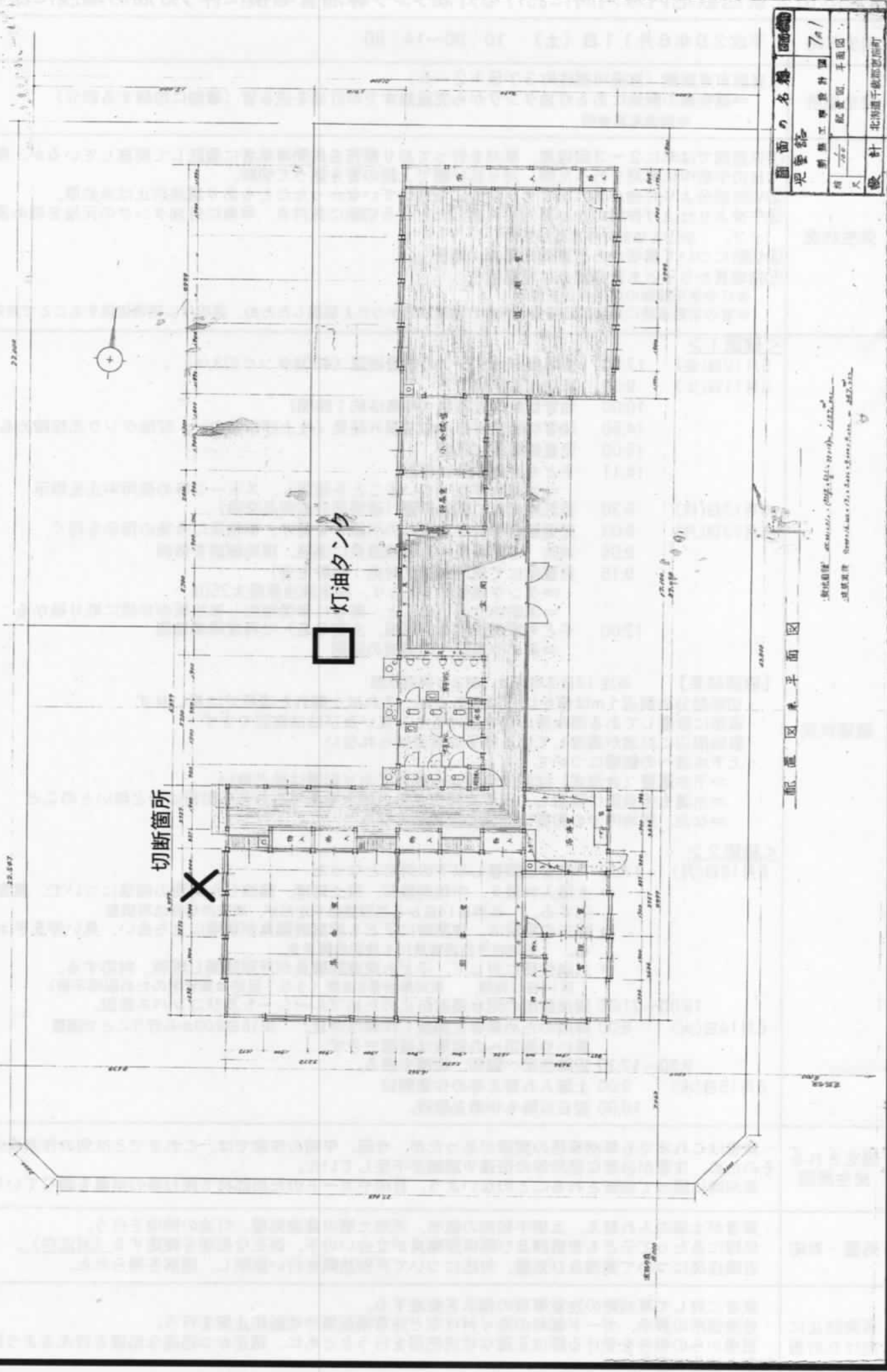
別紙写真②



■ 恵庭市児童館敷地内草刈時における灯油タンク導油管破損に伴う灯油の漏洩に係る報告

発生日時	平成28年6月11日(土) 10:00~14:50
発生場所	恵庭市児童館(恵庭市福住町3丁目12-5) ⇒建物裏の敷地にある灯油タンクから児童館までの灯油を送る管(建物に接続する部分) ※別添写真参照
発生状況	<p>①児童館では年に2~3回程度、草刈を行っており業務を民間事業者へ委託して実施しているが、業者が11日の午前中に草刈を行った際、刈り払い機で上記の管を誤って切断。</p> <p>②切断部分より灯油が漏れ出すも、切断に気付いていなかったこともあり漏洩防止は未処置。</p> <p>③午後より仕上げ作業のため草刈を再開したところ切断に気が付き、早急に灯油タンクの元栓を締め漏洩はストップ。 ※①とは別の作業員が気付く</p> <p>④切断について業者から児童館指導員に報告</p> <p>⑤指導員から子ども家庭課長に電話報告 ※灯油使用設備の使用中止を指示 ※管の切断直後に漏洩防止措置が行われ漏洩は無かったと認識したため、週明けに現場確認することで対応</p>
確認状況	<p><確認1></p> <p>6月10日(金) 17:00 指導員灯油タンクの油量確認(490ℓタンクの3/4)</p> <p>6月11日(土) 9:30 草刈作業開始</p> <p>10:00 油管切断推定時刻(作業は約1時間)</p> <p>14:50 油管切断箇所からの油漏れ発見(仕上げ作業中)。灯油タンク元栓締める</p> <p>15:00 児童館職員に報告</p> <p>16:11 子ども家庭課長に報告 ⇒油漏れが止まっていることを確認し、ストップ等の使用中止を指示</p> <p>6月12日(日) 9:30 委託業者にて応急処置(破損部分の部品交換)</p> <p>6月13日(月) 9:03 児童館指導員が油漏れの引継ぎを受け、事務局に今後の指示を仰ぐ</p> <p>9:05 消防(予防課長)、環境課長に連絡、現地確認を依頼</p> <p>9:15 児童館にて現地確認(対応:藤野主査) ⇒タンク残量1/4程あり、推定漏洩量最大250ℓ ⇒消防の立会いのもと、業者に事情聴取し事故報告作成に取り掛かる</p> <p>12:00 子ども家庭課職員(課長、主査2名)で再度現場確認 ⇒臭いや道路への漏洩の確認</p> <p>【確認結果】 ※注13日は雨天で、朝より降雨状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切断部分の周辺1mは僅かに灯油臭があるが、それ以上離れた場所では臭いせず ・道路に設置してある雨水枡の蓋を開けるも、臭い及び油は確認できず ・敷地周辺に灯油が漏洩している様子は見受けられない ・上下水道への影響について ⇒下水道管(合流式)は漏洩場所から離れており影響は殆ど無い ⇒水道も担当課に確認し、正面玄関側からの給水でありこちらも影響は殆ど無いとのこと ⇒なお、敷地内での影響は原課での判断となる <p><確認2></p> <p>6月13日(月) 17:10 業者と調整し以下の対応となった ⇒土壌入れ替え、中和剤散布、残土処理、漏洩した灯油の補填について、業者が負担し対応する。 ※明日14日から処理開始予定だが、雨天の場合は再調整 ⇒除去の程度は、作業時に子ども家庭課職員が現場に立ち会い、臭い等をチェックし決める。 ※消防予防課職員にも確認依頼予定 ⇒近隣住民に対して、子ども家庭課職員が戸別訪問し説明、対応する。 ※14日に実施 ※対象世帯6世帯(うち1世帯は業者宅のため説明不要)</p> <p>19:00~21:00 漏洩箇所の雨水浸透防止のためブルーシート及びコンパネ敷設。</p> <p>6月14日(火) 9:00 降雨のため業者と調整し作業は中止。 ※15日9:00から行うことで調整 臭いや周辺への拡散は確認できず。</p> <p>9:30~17:30 近隣住民へ説明、理解を得る。</p> <p>6月15日(水) 9:00 土壌入れ替え等の作業開始 19:00 翌日以降も作業を継続。</p>
想定される発生原因	<ul style="list-style-type: none"> ・業者はこれまでも草刈業務の実績があったが、今回、午前の作業では、これまでとは別の作業員が行った。そのため、注意が必要な箇所等の伝達や認識が不足していた。 ・草刈時に誤って切断されることのないよう、目印やガードのため部材で囲む等の措置を講じていなかった。
処置・対応	<ul style="list-style-type: none"> ・業者が土壌の入れ替え、土壌中和剤の散布、汚染土壌の産廃処理、灯油の補填を行う。 ・処理にあたって子ども家庭課及び関係課職員が立会いの下、適正な処理を確認する(対応中)。 ・近隣住民について漏洩及び処置、対応について戸別訪問を行い説明し、理解を得られた。
再発防止に向けた対策	<ul style="list-style-type: none"> ・業者に対して草刈時の注意事項の指示を徹底する。 ・危険箇所の表示、ガード部材の取り付けなど注意喚起策や切断防止策を行う。 ・現場からの報告を受ける際は正確な状況把握を行うとともに、適正かつ迅速な処理を行えるよう職員の連絡体制の強化を図る。

図面の名稱	平面圖
建築師	新橋工務事務所
設計	配管図、平面圖
設計	北青洲千代田製油所



製油所建築 北青洲千代田製油所
 建築師 新橋工務事務所
 設計 配管図、平面圖

配管図兼平面圖

■現場写真(6/13撮影)



児童館裏



切断箇所



切断部分



敷地内の拵



灯油タンク



灯油タンク残量